

ASTEC[®]
· P A I N T S ·

プレミアムSS シーラープライマー

水性形二液外壁用変性シリコン系下塗材



PREMIUM SS SEALER PRIMER



フッ素・光触媒※・無機系塗膜の塗替えも可能な、密着性に優れた水性下塗材。

※プレミアムSSシーラープライマー(透明)は光触媒塗膜には適応できません。

水性形二液外壁用変性シリコン系下塗材

プレミアムSS シーラープライマー

コンクリート・モルタル・ALC・
窯業系サイディング・各種旧塗膜

施工
方法

- ①サビ・ゴミ・油分等の付着物を完全に除去する。
- ②「プレミアムSSシーラープライマー」を
0.13~0.20kg/m²で1~2回塗装する。
- ③各種上塗材を仕様に従って施工する。



試験結果

■JIS K 5663 合成樹脂エマルションペイント及びシーラー

『容器の中での状態』『塗装作業性』『塗膜の外観』『乾燥時間』『低温安定性』『低温造膜性』『上塗り適合性』『耐水性』『耐アルカリ性』 全て合格
※社内試験による

標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	プレミアムSS シーラープライマー A液	14.25kg	19	-	0.13~0.20 kg/m ²	1~2	3時間 以上	水性上塗材仕上の場合: 3時間以上5日以内 弱溶剤上塗材仕上の場合: 16時間以上5日以内	-	ローラー/ エアレス
	プレミアムSS シーラープライマー B液	0.75kg	1							

下地調整

- 劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- 劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える。

施工上の注意

- 「プレミアムSSシーラープライマー(透明)」は光触媒塗膜には適応できません。光触媒処理を施した下地に施工すると、経年で剥離を生じる場合がありますので塗装を避けてください。
- B液は危険物第四類第二石油類に該当しますので、保管・取扱いには十分に注意してください。
- B液は、開封後は変質しやすいため、冷暗所で密閉して保管し、2週間以内に使い切ってください。
- A液とB液を混合比率19:1の割合で電動攪拌機で十分に混合・攪拌(1分以上)してから使用してください。
混合比率が不適切であったり、混合が不十分ですと、付着性能が十分に発揮出来ません。
- 二液型塗料ですので、混合・攪拌後は可使時間以内に使い切ってください。
- 「プレミアムSSシーラープライマー(透明)」は塗装面と未塗装面の区別がつきにくいので、塗り残しには十分注意してください。
- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限值を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。

製品データ

荷姿	15kgセット (A液14.25kg、B液:0.75kg)
塗布量	0.13~0.20kg/m ²
希釈	不可
色	透明、白
可使時間	6時間以内(25℃)、 4時間以内(35℃)

ver.201803

製品については下記までお問い合わせください。



製造元 株式会社アステックペイントジャパン

福岡本社/〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8

東京営業所/〒102-0071 東京都千代田区富士見1-6-1-10F

大阪営業所/〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1

沖縄営業所/〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山2-1-6

astec-japan.co.jp